

活 動 予 定

1月

まちの保健室
「こころと身体の看護相談
ーリラクゼーションー」
(参加無料/先着15名/要予約)

22日(木) 午後2時～4時

於：北須磨文化センター
(市営地下鉄 名谷駅)

3月

まちの保健室
「こころと身体の看護相談」
(参加無料/個別/要予約)

11日(水)
午後1時半～4時40分

於：ユニティ
(市営地下鉄 学園都市駅)

2月

第1回 COC市民公開講座
「共に学ぶコミュニティケア」
(参加無料/定員200名)

28日(土)
午後1時半～4時半

於：須磨区役所多目的会議室
(市営地下鉄/山電 板宿駅)

COC事業以外の 大学関連事業

国際フォーラム
2月21日(土)
午後2時～5時
於：ユニティ
(学園都市駅)

お知らせ

第1回 COC市民公開講座の開催

本学COC事業の4つの取り組みの一つである「地域コミュニティの育成支援」活動の一環として、地域住民に向けて地域でいきいきと安心して暮らしていくために役立つ講座を開催します。2014年度のテーマは、「共に学ぶコミュニティケア」です。第一部では、沖田裕子氏(大阪市社会福祉研修・情報センター)を講師としてお招きし、「地域において認知症の方とどう向き合うか?」についての特別講演、本学COC研究、須磨区の地域ネットワークづくりについての報告を行います。第二部では、本学学生と民生委員さんのリレートーク「官学民協働のコミュニティケア」を行います。ぜひ、この機会にご参加ください。

COC編集部門のつぶやき

高倉健さんが亡くなりました。以前、「コミュニケーション論」の授業で映画「幸せの黄色いハンカチ」を教材として使っていました。直接的な言葉に抛らない気持ちの伝え方、状況把握のヒントの提示の仕方などを、映画に見入ってしまわずに、冷静にピックアップするようにと指示するものの、ラストの溢れる思いを託した満艦飾のハンカチに思わず一同、感動してしまうというキラー映画でした。「一生懸命、辛抱してやっていたら、きっと良いこともあるよ」ということばを渥美清が演じる警官が高倉健の演じる出所したての主人公にける場面がありました。そんな気休めを言うなと思わざるを得ない昨今の世情が残念ですが、あきらめてはいけませんよね。さて、このニュースレターではCOC事業についてお知らせするとともに、COCをきっかけに、世代、立場、地域を越えて交流可能な紙面上の広場(フォーラム)も提供したいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

(COC編集部門・SF)

発行所： 神戸市看護大学

〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地 TEL：078 (794) 8080

問い合わせ先：kangococ@tr.kobe-ccn.ac.jp

平成26年度 第234号-1(広報印刷物規格 B-1類)